

今月の寺ともさん **アマチュアカメラマン 阿部 布枝さん**



今月の寺ともさんは、阿部布枝さんです。阿部さんと写真との出会いは、もう20年以上前、下笠居の私設公民館・田吾作肥民館の開村式で記録係として写真を撮ったことだそうです。写真は全て田吾作村に預けていたところ、イベントのダイヤモンド婚式の1枚を「香川女性写真コンテスト」に応募してくれていて、見事トップ賞を獲得したのです。お見せできないのが残念ですが、木漏れ日の中でドレス・タキシード姿のご夫婦と田吾作ご一家の幸せそうな表情を捉えた心が温まる写真です。その後、そのお写真は肥民館の2階に飾られていました。

すると写真コンテストの審査員だった先生が訪れ、に見出されることになったのです。それから、撮影会に誘ってくれたり、勉強会に参加させてもらったり、研鑽を積みました。撮影会と言っても、自然や季節や花や緑とのふれあいや、現地のおいしいものを食べるのが何より楽しみなのだそうです。いつも先生から教えられることは「写真の中に物語がないといけません」ということです。昔のフィルムの時代に比べると、デジタルだとたくさん撮った写真の中から必要な分だけ残せばよくなり、加工も簡単に出来るそうです。ただのスナップ写真が先生のアドバイスのお陰で作品になるとのことです。この度県展に入選した作品は、海をバックに晴れ着姿の4人の女の子があふれんばかりの笑顔でこちらに歩いて来る写真です。コロナ禍やウクライナでの戦争がある中、笑顔が持続する世の中になって欲しいとの願いが込められています。



作品名は Wish for love and peace です。阿部さんから、今回県展のチケットを頂戴して、県立ミュージアムまで拝見しに参りました。何が作品の基準になるのかわかりませんが、「物語が感じられるどうか」と教えられると納得できます。阿部さんのご活躍をお祈りします

*****ご自慢のペットちゃん*****



名前：ひめちゃん・白・黒・パンダ
 性別：不明
 お年：1歳
 種類：ヒメダカ・ヨーキヒ
 好物：メダカの餌
 住所：国方さん宅(高松市)
 性格：不明
 苦手：特になし

ご自慢のペットちゃん
 募集中だにゃん!

エピソード：今回は、常盤街の朝市で買ったヒメダカとヨーキヒを紹介します。ヨーキヒというメダカの品種でパンダと呼ばれるのもあります。目の周りが真っ黒なので、パンダと呼ばれているのです。水槽をトントン叩いたら、寄って来てくれて、みんな元気かなあと眺めています。稚魚もちゃんと分けてそちらも様子を見ます。今では一人暮らしの支えになっています。夏場は週一回水槽の水換えを行います。20リットルあるので、結構な重労働です。

*****総代さん便り*****

総代の植田です。暑い毎日ですが皆様お変わりございませんでしょうか。コロナも7月に入り、又信じ難い数字が押し寄せており、どうしたものかと案じられます。そんな中かねてから復元整備中でありました玉藻公園の桜御門の完成披露見学会に参加して参りました。戦前の桜御門は国宝に決定しておりましたが、戦火で焼失してしまいました。完成した御門は、往時を偲ばせる一階部分は檜、檜、二階は松が使われ柱、棟、梁など立派で、又門の幔幕は三種類あって史実に従い再現していくようです。これから県内や観光客の方々に親しまれて行くことと念じています。

